

対話・ゆびさしシート ガイド

伝えたいことがあるのに言葉で表現することに抵抗のある子供との対話で、言葉にしにくい思いを見える形で支え、子供の伝えたい思いを丁寧に受け止めます。



話させるためではなく、安心して自分のペースで伝えるきっかけを広げるためのシートです。

指さして気持ちのやり取りを支える 4 つのシート

シートは 4 種類ありますが、順に提示するものではありません。

子供とのやりとりの中で、適切と思われるシートを、自然な形で活用してください（必要に応じ、日頃から使うようにしてみることも安心感につながります）。

その1

きっかけシート



どんなことができたらい？
相談の入り口に

その2

内容シート



伝えたいことは
の中にあるかな？

その3

意思表示シート



気持ちや思いを
見える化

その4

人物シート



「頼れる人」など
人物について伝える

言っておきたいことはあるんだけど、うまく話せないし...



無理に話さなくても大丈夫。でも、こんなシートもあるよ。



楽しさはこれくらいだったよ。



まあ、10点満点！
すごく楽しかったのね。

アイコンは自由に
アレンジしてお使
いください。

【活用の例】

例1：この時間でどんなことができたらいなあと思っている？（「その1」シート）

例2：一緒に考えてほしいことがあるんだね。この中にあるかな？（「その2」シート）

例3：その時の気持ちはこの中のどれに近いかな？（「その3」シートの表情アイコン）

その気持ちの強さをメーターで表すと？（「その3」シートの数字メーター）

「教えてくれてうれしいです」教師も感謝を伝えることをお忘れなく！